

令和5年度 こども園（保育園）関係者評価 施設自己評価シート

園名： なぎさ保育園

【園の教育・保育目標】

・いろいろなことに夢中になれる子 ・素直で思いやりのある子 ・みんなと仲良く遊べる子

【本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した こども園（保育園）評価の具体的な目標や計画】

「楽しく、ワクワク、学びましょう」をテーマに、一年間の研修計画を立て、職員各自で時間を作って学ぶこととした。また、一人ひとりの職種に合った研修に参加し、得た知識を他の職員と共有し保育の質の向上に努めた。

【評価基準について】

- 4・・・十分に達成されていた
- 3・・・ほぼ達成されていた
- 2・・・取り組みは見られるが達成が十分ではない
- 1・・・取り組みが不十分であった

項目	評価	評価理由
I. 目標の理解 1. グランドデザインを理解している 2. グランドデザインを意識している 3. 重点目標を意識している 4. 重点目標を意識して取り組んでいる	4	<ul style="list-style-type: none"> ・園の教育・保育理念をもとに保育に取り組んできた。 ・グランドデザインである7つの活動を保育に取り入れ、様々な活動を通して「生きる力」を育ててきた。 ・重点目標を理解して、指導計画を立て保育を行っている。
II. 教育・保育の計画性と内容 1. 指導計画の作成 2. 環境への配慮 3. 教育・保育活動の実践 4. 計画と実践の評価・反省	4	<ul style="list-style-type: none"> ・「安心・安定」した生活環境と「じっくり」取り組む遊び環境を整えることができた。 ・季節に合った子どもたちの興味や関心・意欲を引き出すことのできる指導計画を立て、保育を展開できるよう努めた。 ・職員同士で話し合いを持ち、情報を共有し、常に振り返りを行い、園児・保護者に寄り添う保育を心がけてきた。
III. 子どもにとっては 1. その子らしさが認められる 2. ゆったりとした生活 3. 自然に触れて心ゆくまで遊ぶ 4. いろいろな人の中で自分を知る	4	<ul style="list-style-type: none"> ・園児の気持ちに寄り添い、安心して過ごせる環境を提供している。 ・いろいろな体験を通して、一人ひとりが自信をもって活動したり、自分の思いを伝えることができるようにしている。 ・異年齢児との関わりやいろいろな職種の職員とのかかわりを大切にし、知識や感謝の気持ちを持てるようにしている。
IV. ファミリーにとっては 1. 気軽に相談できる 2. いつでも保育に参加できる 3. 必要な情報が得られる 4. 保育を通して地域に親しむ	4	<ul style="list-style-type: none"> ・明るい笑顔で、気持ちの良い挨拶を心がけてきた。 ・子どもの成長を共に喜び合い、気軽に相談したり話し合える雰囲気づくりをした。 ・保育参加をはじめ、いろいろな行事に保護者に参加してもらい、子どもたちの成長や園の様子を知ってもらうことができた。 ・園だよりや情報誌等で園の情報をわかりやすく知らせている。 ・地域の行事（体育祭・消防フェスタ・文化祭等）に参加し、園を知ってもらうことができた。
V. 地域にとっては 1. 誰でも親しく訪ねられる 2. 園の内容がよくわかる 3. 緊急の時頼りになる 4. 子育てに夢がもてるように	4	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のサロンやデイサービスのお年寄りとの交流を持ち、触れ合うことができた。 ・小学校の1年生と地域のこども園、幼稚園のお友だちとの交流会をした。 ・中学校のお兄さんやお姉さんが職業体験で園に遊びに来て、子どもたちと触れ合うことができた。 ・緊急時には地域の自治会等と連携し、救助活動を行っている。 ・園の情報を子育て通信やブログ、掲示板等で情報発信している。
VI. スタッフにとっては 1. 個性が生かされる 2. 快適な職場づくり 3. 生活や遊びの文化が伝えられる 4. 視野を広げて自ら学ぶ	4	<ul style="list-style-type: none"> ・職員同士で、それぞれの得意な分野を発揮して、保育に活かすことができた。 ・快適な職場づくりを心がけ、園内外の環境整備に努めた。 ・職員間の報告・連絡・相談・コミュニケーションを図りみんなで協力して、保育や業務に務めた。 ・積極的に研修を受け、自分自身の保育の質の向上に努めることができた。